

私たちには、紡いできた歴史がある。

先人たちより受け継がれてきた誇りがある。

では今を生きる私たちが未来に残せるものは――

町の未来を考えたとき

私たちが次の世代へ残せるものは何でしょう？

「町には何もないからね」

「後継者がいないからな

この仕事も俺の代で終わりかな」

「昔はあんなに盛り上がっていたのにね」

そんな言葉を耳にします

未来を紡ぐ。

一方で

「川俣町を元気にしたい」

「川俣町の魅力を

たくさんの人に知ってもらいたい」

「川俣町で暮らしていきたい」

そんな思いが少しずつ繋がりはじめています

町の未来は今を生きる私たちが考え

そしてこれからを生きる次の世代へ

繋いでいかなければなりません

今こそ町の未来について考えてみませんか？

今、想いが

【特集】